

2025年3月号

発行：建交労 No.252

岐阜農林建設連合支部

〒501-4234

郡上市八幡町五町1-4-15

電話 0575-67-1582

建交労 ひかい

すべての労災・職業病の根絶をめざす



会議に参加する全国の労職部会員

2月26〜27日、東京都港区チサンホテル浜松町で全国労災職業病部会中間会議が全国組織代表や中央本部などから50人ほどが参加し行われました。

全国労災職業病部会中間会議開催

尾形訴訟岐阜地裁宛へ

要請ハガキ依頼

当支部からは水本明治執行委員長と田中書記が参加しました。

水本委員長は会議の発言で、はじめに「せじん肺全国キャラバンで東京品川大崎の「三井金属鉱業本社前要請に多くの皆様が駆け付け応援していただき、闘い続ける勇気をいただきました」と深謝しました。

続いて2021年に提訴した神岡じん肺3陣訴訟の経過と現状の報告と2023年1月20日に岐阜地裁に提訴した尾形美代子さんの遺族年金不支給決定取り消し訴訟の経過と現状の報告をしました。

尾形訴訟はいよいよ終盤に向かっています、中間会議の場を借りて「全国の皆様に裁判所あてのハガキを書いていただく様をお願いします」と訴えました。



発言する水本執行委員長

運動方針の到達点と今後さらに運動を強化すべき課題を確認し中間報告を終えました。

潜在する労災被災者の救済を！

職業病無料相談会 瑞穂市から始まる！

職業病を発症しながら労災認定を受けていない方の救済は、私たちの運動の大きな柱です。その目標を達成するために今年も県内で無料相談会を開催します。

建設業務に従事し、又はアスベスト製品を製造する工場に勤務してアスベスト疾患を発症された方の救済が十分な現状を踏まえ、「アスベスト被害救済東海弁護士」のみなさんと一緒に相談会を行うことになりました。

無料相談会開催について瑞穂市・岐阜市・羽島市の3市に、2万4千50枚新聞折り込みで周知しました。瑞穂市・羽島市はニチアスや日本インシュレーションなどアスベスト製品を製造していた事業所があります。これまでも150名弱の方が肺がんや中皮腫などのアスベスト関連疾患で労災認定を受けるなど、アスベスト被害が広がる地区

です。

新聞折り込みとともに2月13日に見田村法律事務所で開催について広く周知してもらうために記者レクを実施しました。



マスコミ4社にレクチャーする見田村弁護士(右奥)

2月16日(日)に瑞穂市総合センターで相談会を行いました。



当日は岡本浩明弁護士と一緒に相談に応じました。2名が相談に来所されました。鉄鋼所で働きじん肺管理区分決定を受けた

ので、今後病気が進行するの、働き続けることができるとか、アス工場の近くに住んでいながら兄弟3名が間質性肺炎と診断された、アスベストと関係があるのかなどの相談が寄せられました。



相談会での面談の様子

次回は3月9日(日)岐阜市民会館、3月23日(日)羽島市民会館で相談会を開催します。お知り合いの方で、アスベスト関連疾患やじん肺・振動障害・難聴などでお困りの方が見えたら、ぜひこの機会をご利用いただくようお願いいたします。

トンネルじん肺8陣訴訟

提訴から1年以内の早期解決をめざす！

2月12日(水)、福井地方裁判所 第1号法廷でトンネル8陣訴訟の第1回弁論が開かれました。



福井地裁外見

原告の山越勝美さんが意見陳述を行いました。山越さんは、発破後すぐに粉じんがもうもうとしていて、手で壁を探るようにな作業現場に向かったなど過酷な作業現場について述べました。息切れが酷くなり70歳で退職した時には、医師から「長く診てきたが、こんなひどいのは20

0人に一人」と言われたそうです。その後、じん肺管理区分4に認定され、家族にも迷惑をかけることも辛かったと思いを伝えました。山越さんは福井県勝山市に住んでみえます。勝山市は豪雪地帯ですが、雪かきすらできず悔しいと胸の内を伝え、「ゼネコンにはきちんと責任を取ってほしい。」裁判所に「トンネルじん肺基金の創設のため、力を貸してほしい。」と訴えました。

坪田康男弁護士団長は、最初のトンネルじん肺訴訟の提起から27年余が経過。これまでの訴訟の成果と未解決の課題について説明し、じん肺患者の早期救済のための制度の確立と基金の創設を訴えました。

裁判所は、9月中に1次認定、11月に2次認定、2月もしくは3月和解の予定で進めると発言しました。

裁判終了後、福井弁護士会館

で報告集会を行いました。



報告する吉川弁護士

吉川健司弁護士事務局長は、提訴から1年以内の早期解決の実現を目指すと今後の進行について報告しました。そのために7

月の1次認定が山場であり、被告は早期和解について協力をすべきだと述べました。



団結がんばろー！

次回期日は、4月23日、次回期日が5月28日、その後の期日は7月16日となりました。

早期解決と基金制度創設に向けて奮闘します。

2025年2月の活動報告

2/1 なくせじん肺キャラバン実行委員会	@けんせつプラザ東京
2/4 難聴検査 加藤さん1回	@林耳鼻咽喉科
2/5 主治医面談 新な主治医へ治療継続依頼	@ぬくもりの里
2/7 新規説明 東濃分会 村上さん	@笠原町
2/9 弔問 遺族年金説明 鳴海さん	@関市
2/12 トンネルじん肺8陣 第1回弁論	@福井地方裁判所
2/13 相談会について記者レク	@見田村法律事務所
規約違反について聞き取り	@笠原中央公民館
2/14 新規診察 振動障害 森田さん	@光陽クリニック
尾形訴訟 進行協議※傍聴なし	@岐阜地方裁判所
2/16 職業病相談会 瑞穂市	@瑞穂市総合センター
2/18・25 難聴検査 加藤さん2回・3回	@林耳鼻咽喉科
2/26~27 労災職業病部会中間会議	@チサンホテル浜松町

2025年3月の活動予定

3/5 神岡じん肺訴訟 弁護団会議	@リモート参加
3/6 アスベスト被災者救済のための懇談	@全建総連岐阜
3/7 新規検査 振動障害 森田さん	@光陽クリニック
3/9 職業病相談会 岐阜市	@岐阜市民会館
3/11~12 トンネルじん肺8陣 第1回弁論	@東京地方裁判所
3/23 職業病相談会 羽島市	@羽島市民会館

～お悔やみ～

鳴海武さんがじん肺症を発症し療養されていましたがお亡くなりになりました。

嘉生明良さんが振動障害を発症し療養されていましたがお亡くなりになりました。

ご冥福をお祈りいたします。

連載企画 超大型ロードストーリー
ほんまかいな〜花の大阪珍道中

【ジンベイちゃん】の巻

なくんもやることなく新大阪に着き爆発寸前だった生理現象を治めた後は目指せサンタマリアだ！乗船時間に間に合わせるために、電車を乗り継ぎ、ようやく海遊館の最寄りの大阪港駅に到着、それまで飲まず食わずで飢餓状態だったので駅の歩道の階段を降りたところすぐの天保山名物と書かれた「たこ焼きゆかり」のソースたこ焼き10個400円(安っす)を買い求め道すがら手持ちでイける念願のおビールも調達し通報されるのをちよっぴり心配しながら食べ歩きスタイルで海遊館に向かった。燃料補給のおかげでいい気分でサンタマリアに向かったが予約の乗船時間はとくに過ぎちゃってた(泣)あきらめモードで海遊館そばのコンビニで追い燃料補給してクルーズの予定だった分、時間に余裕がでちゃったので追い燃料を消費するまで海遊館の建物周りを徘徊、建物の裏側の港をまったり見ながらとぼとぼとするとなんと！サンタマリアの乗船窓口があったのです！窓口そばのベンチに腰掛けいい気分でおビールをたしなんでいた時ふと「もしかしたら払い戻しとかできへんかな？」って思い勇気を振り絞り窓口に問い合わせて「今日の内ならいつ乗船しても良いですよ」って！なんと！もスバラしいお言葉(神)んじゃば乗船は最終便に廻してまずは、念願のジンベイちゃんに逢いに行く事にしました！！！！。

ちと興奮しすぎてサンタマリアの件に文面を使いすぎてしまいました予告の巻に辿り着けなかつたですが次回は正真正銘ジンベイちゃんの巻となります乞うご期待！

次回連載企画 超大型ロードストーリー！

ほんまかいな〜花の大阪珍道中

【ジンベイちゃん】の巻につづく

編集委員 田中